

## 夏の甲子園 あす開幕

# 光星、初戦想定し打撃練習

第104回全国高校野球 合公園野球場で行った。球選手権大会（6、22日）ナインは相手投手を想定。・阪神甲子園球場）に出した打撃練習を中心とし、場する八光星ナインは、たメニューに取り組んだ。4日、組み合わせ決定後、初戦の練習を大阪府秋谷総合体育館で行った。

## 好投手相手、対策入念に

（上村公愷）



仲井宗基監督



長澤宏行監督

大会第2日第1試合の1回戦で対戦が決まった青森県代表の八光星・仲井宗基監督と岡山県代表の創志学園・長澤宏行監督に、相手の印象や試合のポイントなどを聞いた。仲井監督はオンライン取材、長澤監督は代表取材。

## 光星 総力戦で粘り強く戦う

「相手の印象を。仲井 春の中国大会王者で、打撃も守備も非常に力がある。岡山大会も5試合で失策1と安定していると思う。長澤 強打と強投で勝ち上がったと聞いている。青森大会は接戦をものにした試合が多く、非常に粘り強いチームではないか。仲井 展開はイメージしないようにしている。甲子園での試合はコールドがないため、どんな試合になっても最後まで粘り強く戦って、球場全体を味方につけるような試合をしたい。選手たちが持っている力を全て発揮してくればいい。仲井 誰かということではなく、総力戦で戦う。上位打線の佐藤航太、井坂泰三、中軸の野呂洋翔は県大会で振るわなかったが、ここに来て、ようやく本来の力を取り戻している。全部員の思いを結集させて試合に臨む。まずは相手の気持ちに負けないように戦う。長澤 やはり岡村と竹本佑のバッテリーだ。県大会でも2人のコンビの良さが発揮されている。岡山代表としていい試合、（今夏限りで退任するた）今後の岡山高校球界を背負う指導者に何かを残せる試合にしたい。

## 創志学園 エース岡村がキーマン

「自チームのキーマンは、仲井 展開はイメージしないようにしている。甲子園での試合はコールドがないため、どんな試合になっても最後まで粘り強く戦って、球場全体を味方につけるような試合をしたい。選手たちが持っている力を全て発揮してくればいい。仲井 誰かということではなく、総力戦で戦う。上位打線の佐藤航太、井坂泰三、中軸の野呂洋翔は県大会で振るわなかったが、ここに来て、ようやく本来の力を取り戻している。全部員の思いを結集させて試合に臨む。まずは相手の気持ちに負けないように戦う。長澤 やはり岡村と竹本佑のバッテリーだ。県大会でも2人のコンビの良さが発揮されている。岡山代表としていい試合、（今夏限りで退任するた）今後の岡山高校球界を背負う指導者に何かを残せる試合にしたい。

会屈指の投手と呼び声も高い。八光星ナインはこの日の打撃練習で、右投手の投手を立たせて、攻略に向けた糸口を探った。チーム練習後、オンの打撃については「弾道が高くなってきている。ゴロになる打球が少なくなくなってきていて、いい調子だ」とうなずいた。

### ⑩渡部和幹（投手、3年）

＝東京・稲付中出＝



八光星  
甲子園  
たより

関西入り後の練習では、思い通りのコースに投げ分けられることができている、絶

### 集中力切らさず試合に

好調です。初戦が7日と大会序盤に決まりました。集中力を切らさず試合に臨める気がしています。創志学園打線は左打者が多く、長打力、ミート力がある印象。どの場面でもマウンドに上がるかは分かりませんが、試合終盤に出番が来ると緊張するので、正直、先発の方が投げやすいです。憧れの甲子園のマウンドで、持ち味の制球力を生かした自分らしい投球をしたいです。